

# カリキュラム一覧表および課程修了の要件

## ① 国際経済コース≪2014年度以降入学生に適用≫

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		履修方法	
教養	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB 初級独語A・B・C・D 初級仏語A・B・C・D 初級中国語A・B・C・D 初級韓国語A・B・C・D 日本語A・B・C・D 応用日本語A・B		英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 応用独語A・B・C・D 応用仏語A・B・C・D 応用中国語A・B・C・D 応用韓国語A・B・C・D		各①		各①		英語ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB、ⅢB、ⅣBから4単位以上 外国人留学生のみ「日本語A・B・C・D」を履修できる 「応用日本語A・B」を履修できるのは、2016年度以降入学の外国人留学生	
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B コンピュータ応用A、コンピュータ応用B		コンピュータ応用C、コンピュータ応用D		各②		各②		「コンピュータ基礎A・B」は履修必修	
		論述・作文A、論述・作文B		各②		各②		各②		「論述・作文A・B」は履修必修	
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、倫理学、生命と環境の倫理、宗教学、日本史、日本近代史、日本史概説、北海道史、アジア史、東洋史概説、欧米史、西洋史概説、中東イスラム史、地誌学概説、人文地理学概説、映像文化、世界の民族音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、人間の言語のしくみ、世界の言語と日本語、言語と社会、言語文化論、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、法学概説、くらしと現代経済、経済学概説、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、文化人類学、日本事情A、日本事情B、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、現代と情報、心理学、健康科学、スポーツと健康、スポーツA、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然地理学概説、生命科学、生物進化、生態学、北海道の生物、環境論、日本語を教えるA、日本語を教えるB		各②		各②		各②		「日本語を教えるA・B」を履修できるのは、2016年度以降入学生 「日本事情A・B」は外国人留学生に限り履修できる必修科目	
キャリア・総合科目群	職業と人生Ⅰ②		職業と人生Ⅱ②		職業と人生Ⅲ②		職業と人生Ⅳ②		「職業と人生Ⅰ」は履修必修		
	キャリア数学A①		キャリア数学B① 地域貢献②		企業の経営と仕事② 地域貢献活動①		キャリア数学C①				
	教養ゼミナールA② 教養ゼミナールB②		全学共通特別演習A② 全学共通特別演習B②		全学共通特別演習C② 全学共通特別演習D②						
計									教養科目計 28単位以上		
区分		1年次		2年次		3年次		4年次			
専門基礎科目群	導入科目群	経済学入門A② 経済学入門B②								8単位必修	
		プロ・ゼミナール② ビジネス演習A②									
	初年次科目群	憲法入門② 社会調査入門② 社会と情報②		民法入門② 情報システムの基礎② 簿記②						4単位以上	
		I群	ミクロ経済学Ⅰ② 政治経済論Ⅰ②	マクロ経済学Ⅰ② 統計学Ⅰ②							6単位以上
	II群	経済学特別講義A②		ミクロ経済学Ⅱ② 政治経済論Ⅱ② 日本経済史Ⅰ② 社会政策Ⅰ② 基本数学②	マクロ経済学Ⅱ② 統計学Ⅱ② 西洋経済史Ⅰ② 企業論Ⅰ② ビジネス演習B②					6単位以上	
	III群			日本経済史Ⅱ② 社会政策Ⅱ② 経済統計学② 金融論Ⅰ②	西洋経済史Ⅱ② 企業論Ⅱ② 財政学Ⅰ② 公共経済学Ⅰ②					6単位以上	
	IV群					財政学Ⅱ② 公共経済学Ⅱ②	金融論Ⅱ②			2単位以上	
V群			データ解析基礎Ⅰ② マルチメディア処理論Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅰ② 社会調査方法論②	データ解析基礎Ⅱ② ウェブデザイン論Ⅰ② 会社法A(ガバナンス)② 社会調査基礎演習②					4単位以上		
ゼミナール			専門ゼミナールⅠ④						4単位必修		
コース科目群	国際経済コース	コース必修科目			日本経済論Ⅰ② 産業組織論Ⅰ②		国際経済論Ⅰ②				6単位必修
		コース選択必修科目			国際経済論Ⅱ② 応用マクロ経済学② 経済数学② 英語と海外文化A② 海外フィールドワークC② 専門ゼミナールⅡ④		EU経済論② ファイナンス論② 計量経済学② 英語と海外文化B② インターンシップ	アジア経済論② 労働経済論② 国際経済特別講義② 海外フィールドワークA②	国際金融論② 産業組織論Ⅱ② 経済学特別講義B② 海外フィールドワークB②	10単位以上	
国際経済コース以外のコース科目群の科目			公務員対策特別演習A② 公務員対策特別演習B② 公務員対策特別演習C② 公務員対策特別演習D② ファイナンシャル・プランニングA② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD② プログラミングⅠ② マルチメディア処理論Ⅱ② 資料収集法②		地域経済論② データベース基礎Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅱ② 公務員対策特別演習E②		北海道経済論A② データ解析② 社会調査演習④ 公務員対策特別演習F②				
			日本経済論Ⅱ② 環境経済論② 経済学特別講義C② 行政学特論B② 行政学② 民法A(総則・物権)② 税法Ⅰ(概説)② データ構造とアルゴリズム論② 情報セキュリティ論② 知的財産法B(特許法その他)②		北海道経済論B② 都市経済論② 地域社会論② 刑事政策② 行政法A(作用法)② 民法B(債権)② 税法Ⅱ(法人税法)② コンピュータアーキテクチャ② ウェブデザイン論Ⅱ② データベース基礎Ⅱ② 地方自治論②		地方財政論② 産業調査演習④ 憲法C(訴訟)② 刑事訴訟法Ⅰ② 行政法B(組織法)② 会社法B(ファイナンス)② 社会保険法② ウェブデザイン論Ⅱ② 情報と職業② 地域メディア論②		農業経済論② 地域金融論② 行政学特論A② 刑事訴訟法Ⅱ② 公務員対策特別演習G② 会社法C(組織再編)② プログラミングⅡ② ソフトウェア制作論② 知的財産法A(著作権法その他)② 社会システム論②		
計	各コース必修科目、選択必修科目として単位修得した科目を除き、経済学部の専門科目あるいは教養科目から選択できる単位数										0~20単位
合計											課程修了(卒業)要件 124単位以上

※ 科目名に続く○内の数字は単位数を表す。

②地域経済コース≪2014年度以降入学生に適用≫

区分		1年次	2年次	3年次	4年次	履修方法	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB 初級独語A・B・C・D 初級仏語A・B・C・D 初級中国語A・B・C・D 初級韓国語A・B・C・D 日本語A・B・C・D 応用日本語A・B 各①	英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 応用独語A・B・C・D 応用仏語A・B・C・D 応用中国語A・B・C・D 応用韓国語A・B・C・D 各①			英語ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB、ⅢB、ⅣBから4単位以上 外国人留学生のみ「日本語A・B・C・D」を履修できる 「応用日本語A・B」を履修できるのは、2016年度以降入学の外国人留学生	
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B コンピュータ応用A、コンピュータ応用B 各②	コンピュータ応用C、コンピュータ応用D			「コンピュータ基礎A・B」は履修必修	
		論述・作文A、論述・作文B 各②				「論述・作文A・B」は履修必修	
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、倫理学、生命と環境の倫理、宗教学、日本史、日本近代史、日本史概説、北海道史、アジア史、東洋史概説、欧米史、西洋史概説、中東イスラム史、地誌学概説、人文地理学概説、映像文化、世界の民族音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、人間の言語のしくみ、世界の言語と日本語、言語と社会、言語文化論、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、法学概説、くらしと現代経済、経済学概説、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、文化人類学、日本事情A、日本事情B、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、現代と情報、心理学、健康科学、スポーツと健康、スポーツA、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然地理学概説、生命科学、生物進化、生態学、北海道の生物、環境論、日本語を教えるA、日本語を教えるB 各②	スポーツB②			「日本語を教えるA・B」を履修できるのは、2016年度以降入学生 「日本事情A・B」は外国人留学生に限り履修できる必修科目	
キャリア・総合科目群	職業と人生Ⅰ②	職業と人生Ⅱ②	職業と人生Ⅲ②	職業と人生Ⅳ②			
	キャリア数学A①	キャリア数学B① 地域貢献②	企業の経営と仕事② 地域貢献活動①	キャリア数学C①			「職業と人生Ⅰ」は履修必修
	教養ゼミナールA② 教養ゼミナールB②	全学共通特別演習A②	全学共通特別演習B②	全学共通特別演習C②	全学共通特別演習D②		
計						教養科目計 28単位以上	
区分		1年次	2年次	3年次	4年次		
専門基礎科目群	導入科目群	経済学入門A② 経済学入門B②				8単位必修	
		プロ・ゼミナール②	ビジネス演習A②				
	初年次科目群	憲法入門② 社会調査入門② 社会と情報②	民法入門② 情報システムの基礎② 簿記②			4単位以上	
		I群	マイクロ経済学Ⅰ② 政治経済論Ⅰ②	マクロ経済学Ⅰ② 統計学Ⅰ②			6単位以上
	II群	経済学特別講義A②	マイクロ経済学Ⅱ② 政治経済論Ⅱ② 日本経済史Ⅰ② 社会政策Ⅰ② 基本数学②	マクロ経済学Ⅱ② 統計学Ⅱ② 西洋経済史Ⅰ② 企業論Ⅰ② ビジネス演習B②		6単位以上	I群6単位、II群6単位、III群6単位、IV群2単位、V群4単位を含む、30単位以上
	III群		日本経済史Ⅱ② 社会政策Ⅱ② 経済統計学② 金融論Ⅰ②	西洋経済史Ⅱ② 企業論Ⅱ② 財政学Ⅰ② 公共経済学Ⅰ②		6単位以上	
	IV群			財政学Ⅱ② 公共経済学Ⅱ②	金融論Ⅱ②	2単位以上	
	V群	データ解析基礎Ⅰ② マルチメディア処理論Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅰ② 社会調査方法論②	データ解析基礎Ⅱ② ウェブデザイン論Ⅰ② 会社法A(ガバナンス)② 社会調査基礎演習②			4単位以上	
	ゼミナール		専門ゼミナールⅠ④			4単位必修	
	コース科目群	地域経済コース	コース必修科目		日本経済論Ⅰ② 北海道経済論A②	地域経済論②	6単位必修
コース選択必修科目				日本経済論Ⅱ② 環境経済論② 地域社会論② 専門ゼミナールⅡ④	北海道経済論B② 都市経済論② 経済学特別講義C② 地方財政論② 地方自治論② 産業調査演習④ 農業経済論② 地域金融論② 専門ゼミナールⅢ② 専門ゼミナールⅣ② 卒論指導②	10単位以上	
地域経済コース以外のコース科目群の科目		公務員対策特別演習A② 公務員対策特別演習C② ファイナンシャル・プランニングA② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD② プログラミングⅠ② 資料収集法②	公務員対策特別演習B② 公務員対策特別演習D② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD② プログラミングⅠ② マルチメディア処理論Ⅱ②	国際経済論Ⅰ② データベース基礎Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅱ② 公務員対策特別演習E②	産業組織論Ⅰ② データ解析② 社会調査演習④ 公務員対策特別演習F②		
				国際経済論Ⅱ② 応用マクロ経済学② 経済数学② 英語と海外文化A② 海外フィールドワークC② 行政学特論B② 行政学② 民法A(総則・物権)② 税法Ⅰ(概説)② データ構造とアルゴリズム論② 情報セキュリティ論② 知的財産法B(特許法その他)②	EJ経済論② ファイナンス論② 計量経済学② 英語と海外文化B② インターンシップ 刑事政策② 行政法A(作用法)② 民法B(債権)② 税法Ⅱ(法人税法)② コンピュータアーキテクチャ② データベース基礎Ⅱ② 地域メディア論②	アジア経済論② 労働経済論② 国際経済特別講義② 海外フィールドワークA② 憲法C(訴訟)② 刑事訴訟法Ⅰ② 行政法B(組織法)② 会社法B(ファイナンス)② 社会保障法② ウェブデザイン論Ⅱ② 情報と職業② 社会システム論②	国際金融論② 産業組織論Ⅱ② 経済学特別講義B② 海外フィールドワークB② 行政学特論A② 刑事訴訟法Ⅱ② 公務員対策特別演習G② 会社法C(組織再編)② プログラミングⅡ② ソフトウェア制作論② 知的財産法A(著作権法その他)②
計	各コース必修科目、選択必修科目として単位修得した科目を除き、経済学部の専門科目あるいは教養科目から選択できる単位数					0～20単位	
合計						課程修了(卒業)要件	124単位以上

※ 科目名に続く○内の数字は単位数を表す。

③キャリア・アッププログラム(CUP)コース: 公共政策(公務員養成)プログラム≪2014年度以降入学生に適用≫

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		履修方法			
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB 初級独語A・B・C・D 初級仏語A・B・C・D 初級中国語A・B・C・D 初級韓国語A・B・C・D 日本語A・B・C・D 応用日本語A・B		英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 応用独語A・B・C・D 応用仏語A・B・C・D 応用中国語A・B・C・D 応用韓国語A・B・C・D		各①		英語ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB、ⅢB、ⅣBから4単位以上 外国人留學生のみ「日本語A・B・C・D」を履修できる 「応用日本語A・B」を履修できるのは、2016年度以降入学の外国人留學生					
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B コンピュータ応用A、コンピュータ応用B		コンピュータ応用C、コンピュータ応用D		各②		「コンピュータ基礎A・B」は履修必修					
		論述・作文A、論述・作文B		各②				「論述・作文A・B」は履修必修					
	人文・社会・健康・自然科目群		哲学、倫理学、生命と環境の倫理、宗教学、日本史、日本近代史、日本史概説、北海道史、アジア史、東洋史概説、欧米史、西洋史概説、中東イスラム史、地誌学概説、人文地理学概説、映像文化、世界の民族音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、人間の言語のしくみ、世界の言語と日本語、言語と社会、言語文化論、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、法学概説、くらしと現代経済、経済学概説、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、文化人類学、日本事情A、日本事情B、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、現代と情報、心理学、健康科学、スポーツと健康、スポーツA、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然地理学概説、生命科学、生物進化、生態学、北海道の生物、環境論、日本語を教えるA、日本語を教えるB		各②		「日本語を教えるA・B」を履修できるのは、2016年度以降入学生						
キャリア・総合科目群	職業と人生Ⅰ②		職業と人生Ⅱ②		職業と人生Ⅲ②		職業と人生Ⅳ②		「職業と人生Ⅰ」は履修必修				
	キャリア数学A①		キャリア数学B① 地域貢献②		企業の経営と仕事② 地域貢献活動①		キャリア数学C①						
	教養ゼミナールA② 教養ゼミナールB②		全学共通特別演習A② 全学共通特別演習B②		全学共通特別演習C② 全学共通特別演習D②								
計										教養科目計 28単位以上			
区分		1年次		2年次		3年次		4年次					
専門基礎科目群	導入科目群		経済学入門A② 経済学入門B②								8単位必修		
	初年次科目群		憲法入門② 社会調査入門② 社会と情報②		民法入門② 情報システムの基礎② 簿記②						4単位以上		
	I群	I群		ミクロ経済学Ⅰ② 政治経済論Ⅰ②		マクロ経済学Ⅰ② 統計学Ⅰ②						6単位以上	
		II群		経済学特別講義A②		ミクロ経済学Ⅱ② 政治経済論Ⅱ② 日本経済史Ⅰ② 社会政策Ⅰ② 基本数学②		マクロ経済学Ⅱ② 統計学Ⅱ② 西洋経済史Ⅰ② 企業論Ⅰ② ビジネス演習B②				6単位以上	
		III群				日本経済史Ⅱ② 社会政策Ⅱ② 経済統計学② 金融論Ⅰ②		西洋経済史Ⅱ② 企業論Ⅱ② 財政学Ⅰ② 公共経済学Ⅰ②				6単位以上	
		IV群						財政学Ⅱ② 公共経済学Ⅱ②		金融論Ⅱ②		2単位以上	
		V群				データ解析基礎Ⅰ② マルチメディア処理論Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅰ② 社会調査方法論②		データ解析基礎Ⅱ② ウェブデザイン論Ⅰ② 会社法A(ガバナンス)② 社会調査基礎演習②				4単位以上	
ゼミナール				専門ゼミナールⅠ④						4単位必修			
CUPコース (公共政策プログラム)	コース必修科目		公務員対策特別演習C② 公務員対策特別演習D②		公務員対策特別演習E② 公務員対策特別演習F②						8単位必修		
	コース選択必修科目		公務員対策特別演習A② 公務員対策特別演習B②		地域経済論② 憲法C(訴訟)② 刑事訴訟法Ⅰ② 行政法B(組織法)②		都市経済論② 行政学特論A② 刑事訴訟法Ⅱ② 地方自治論②		地方財政論② 行政学特論B② 行政学② 公務員対策特別演習G②		北海道経済論B② 刑事政策② 行政法A(作用法)②		
CUPコース公共政策(公務員養成)プログラム以外の コース科目群の科目			ファイナンシャル・プランニングA② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD② プログラミングⅠ② 資料収集法②		国際経済論Ⅰ② データベース基礎Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅱ②		産業組織論Ⅰ② データ解析② 社会調査演習④		専門ゼミナールⅢ② 専門ゼミナールⅣ② 卒論指導②				
			日本経済論Ⅰ② アジア経済論② ファイナンス論② 北海道経済論A② 国際経済特別講義② 英語と海外文化A② 海外フィールドワークC② 会社法B(ファイナンス)② 社会保障法② データ構造とアルゴリズム論② 情報と職業② 地域メディア論②		日本経済論Ⅱ② 農業経済論② 労働経済論② 地域金融論② 産業調査演習④ 英語と海外文化B② インターンシップ 会社法C(組織再編)② プログラミングⅡ② コンピュータアーキテクチャ② 知的財産法A(著作権法その他)②		国際経済論Ⅱ② 国際金融論② 産業組織論Ⅱ② 経済学② 経済学特別講義B② 海外フィールドワークA② 民法A(総則・物権)② 税法I(概説)② ウェブデザイン論Ⅱ② 情報セキュリティ論② 知的財産法B(特許法その他)②		EU経済論② 応用マクロ経済学② 環境経済論② 計量経済学② 経済学特別講義C② 海外フィールドワークB② 民法B(債権)② 税法Ⅱ(法人税法)② ソフトウェア制作論② データベース基礎Ⅱ② 地域社会論②				
計		各コース必修科目、選択必修科目として単位修得した科目を除き、経済学部の専門科目あるいは教養科目から選択できる単位数								0~20単位			
合計										課程修了(卒業)要件) 124単位以上			

※ 科目名に続く○内の数字は単位数を表す。

④キャリア・アッププログラム(CUP)コース:金融(FP)プログラム<<2014年度以降入学生に適用>>

区分		1年次	2年次	3年次	4年次	履修方法		
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB 初級独語A・B・C・D 初級仏語A・B・C・D 初級中国語A・B・C・D 初級韓国語A・B・C・D 日本語A・B・C・D 応用日本語A・B 各①	英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 応用独語A・B・C・D 応用仏語A・B・C・D 応用中国語A・B・C・D 応用韓国語A・B・C・D 各①			英語ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB、ⅢB、ⅣBから4単位以上 外国人留学生のみ「日本語A・B・C・D」を履修できる 「応用日本語A・B」を履修できるのは、2016年度以降入学の外国人留学生		
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B コンピュータ応用A、コンピュータ応用B 各②	コンピュータ応用C、コンピュータ応用D			「コンピュータ基礎A・B」は履修必修		
		論述・作文A、論述・作文B 各②				「論述・作文A・B」は履修必修		
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、倫理学、生命と環境の倫理、宗教学、日本史、日本近代史、日本史概説、北海道史、アジア史、東洋史概説、欧米史、西洋史概説、中東イスラム史、地誌学概説、人文地理学概説、映像文化、世界の民族音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、人間の言語のしくみ、世界の言語と日本語、言語と社会、言語文化論、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、法学概説、くらしと現代経済、経済学概説、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、文化人類学、日本事情A、日本事情B、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、現代と情報、心理学、健康科学、スポーツと健康、スポーツA、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然地理学概説、生命科学、生物進化、生態学、北海道の生物、環境論、日本語を教えるA、日本語を教えるB 各②	スポーツB②			「日本語を教えるA・B」を履修できるのは、2016年度以降入学生 「日本事情A・B」は外国人留学生に限り履修できる必修科目		
キャリア・総合科目群	職業と人生Ⅰ②	職業と人生Ⅱ②	職業と人生Ⅲ②	職業と人生Ⅳ②				
	キャリア数学A①	キャリア数学B① 企業経営と仕事② 地域貢献活動①	キャリア数学C①				「職業と人生Ⅰ」は履修必修	
	教養ゼミナールA② 教養ゼミナールB②	全学共通特別演習A② 全学共通特別演習B②	全学共通特別演習C②	全学共通特別演習D②				
計						教養科目計 28単位以上		
区分		1年次	2年次	3年次	4年次			
専門基礎科目群	導入科目群	経済学入門A② 経済学入門B②				8単位必修		
		プロ・ゼミナール② ビジネス演習A②						
	初年次科目群	憲法入門② 社会調査入門② 社会と情報②	民法入門② 情報システムの基礎② 簿記②				4単位以上	
		I群 ミクロ経済学Ⅰ② 政治経済論Ⅰ②	マクロ経済学Ⅰ② 統計学Ⅰ②				6単位以上	
	II群	経済学特別講義A②	ミクロ経済学Ⅱ② 政治経済論Ⅱ② 日本経済史Ⅰ② 社会政策Ⅰ② 基本数学②	マクロ経済学Ⅱ② 統計学Ⅱ② 西洋経済史Ⅰ② 企業論Ⅰ② ビジネス演習B②			6単位以上	I群6単位、II群6単位、III群6単位、IV群2単位、V群4単位を含む、30単位以上
	III群		日本経済史Ⅱ② 社会政策Ⅱ② 経済統計学② 金融論Ⅰ②	西洋経済史Ⅱ② 企業論Ⅱ② 財政学Ⅰ② 公共経済学Ⅰ②			6単位以上	
	IV群				財政学Ⅱ② 公共経済学Ⅱ②	金融論Ⅱ②	2単位以上	
V群		データ解析基礎Ⅰ② マルチメディア処理論Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅰ② 社会調査方法論②	データ解析基礎Ⅱ② ウェブデザイン論Ⅰ② 会社法A(ガバナンス)② 社会調査基礎演習②			4単位以上		
ゼミナール		専門ゼミナールⅠ④				4単位必修		
コース科目群	CUPコース(金融プログラム)コース	コース必修科目	ファイナンシャル・プランニングA② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD②			8単位必修		
		コース選択必修科目		日本経済論Ⅰ② 労働経済論② 会社法C(組織再編)②	国際経済論Ⅰ② 民法A(総則・物権)② 税法Ⅰ(概説)②	国際金融論② 民法B(債権)② 税法Ⅱ(法人税法)②	ファイナンス論② 会社法B(ファイナンス)② 社会保障法②	10単位以上
CUPコース金融(FP)プログラム以外のコース科目群の科目		公務員対策特別演習A② 公務員対策特別演習C② プログラミングⅠ② 資料収集法②	公務員対策特別演習B② 公務員対策特別演習D② マルチメディア処理論Ⅱ②	地域経済論② データベース基礎Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅱ② 公務員対策特別演習E②	産業組織論Ⅰ② データ解析② 社会調査演習④ 公務員対策特別演習F②	専門ゼミナールⅢ② 専門ゼミナールⅣ② 卒論指導②		
			日本経済論Ⅱ② 都市経済論② 北海道経済論B② 経済学② 産業調査演習④ 英語と海外文化B② インターンシップ 刑事政策② 行政法A(作用法)② プログラミングⅡ② ソフトウェア制作論② 知的財産法A(著作権法その他)②	国際経済論Ⅱ② 農業経済論② 地域金融論② 計量経済学② 経済学特別講義B② 海外フィールドワークA② 憲法C(訴訟)② 刑事訴訟法Ⅰ② 行政法B(組織法)② データ構造とアルゴリズム論② 情報セキュリティ論② 知的財産法B(特許法その他)②	EU経済論② 環境経済論② 応用マクロ経済学② 地方財政論② 経済学特別講義C② 海外フィールドワークB② 行政学特論A② 刑事訴訟法Ⅱ② 地方自治論② コンピュータアーキテクチャ② データベース基礎Ⅱ②	アジア経済論② 北海道経済論A② 産業組織論Ⅱ② 国際経済特別講義② 英語と海外文化A② 海外フィールドワークC② 行政学特論B② 行政学② 公務員対策特別演習G② ウェブデザイン論Ⅱ② 情報と職業② 地域メディア論②		
計	各コース必修科目、選択必修科目として単位修得した科目を除き、経済学部の専門科目あるいは教養科目から選択できる単位数					0~20単位		
合計						課程修了(卒業)要件 124単位以上		

※ 科目名に続く○内の数字は単位数を表す。

⑤キャリア・アッププログラム(CUP)コース:情報(IT)プログラム《2014年度以降入学生に適用》

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		履修方法			
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB 初級独語A・B・C・D 初級仏語A・B・C・D 初級中国語A・B・C・D 初級韓国語A・B・C・D 日本語A・B・C・D 応用日本語A・B		英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 応用独語A・B・C・D 応用仏語A・B・C・D 応用中国語A・B・C・D 応用韓国語A・B・C・D		各①		各①		英語ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB、ⅢB、ⅣBから4単位以上 外国人留學生のみ「日本語A・B・C・D」を履修できる 「応用日本語A・B」を履修できるのは、2016年度以降入学の外国人留學生			
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B コンピュータ応用A、コンピュータ応用B		コンピュータ応用C、コンピュータ応用D		各②		各②		「コンピュータ基礎A・B」は履修必修			
		論述・作文A、論述・作文B				各②		各②		「論述・作文A・B」は履修必修			
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、倫理学、生命と環境の倫理、宗教学、日本史、日本近代史、日本史概説、北海道史、アジア史、東洋史概説、欧米史、西洋史概説、中東イスラム史、地誌学概説、人文地理学概説、映像文化、世界の民族音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、人間の言語のしくみ、世界の言語と日本語、言語と社会、言語文化論、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、法学概説、くらしと現代経済、経済学概説、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、文化人類学、日本事情A、日本事情B、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、現代と情報、心理学、健康科学、スポーツと健康、スポーツA、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然地理学概説、生命科学、生物進化、生態学、北海道の生物、環境論、日本語を教えるA、日本語を教えるB		各②		各②		各②		「日本語を教えるA・B」を履修できるのは、2016年度以降入学生 「日本事情A・B」は外国人留學生に限り履修できる必修科目			
キャリア・総合科目群	職業と人生Ⅰ②		職業と人生Ⅱ②		職業と人生Ⅲ②		職業と人生Ⅳ②		「職業と人生Ⅰ」は履修必修				
	キャリア数学A①		キャリア数学B① 地域貢献②		企業の経営と仕事② 地域貢献活動①		キャリア数学C①						
	教養ゼミナールA② 教養ゼミナールB②		全学共通特別演習A② 全学共通特別演習B②		全学共通特別演習C② 全学共通特別演習D②								
計										教養科目計 28単位以上			
区分		1年次		2年次		3年次		4年次					
専門基礎科目群	導入科目群		経済学入門A② 経済学入門B②								8単位必修		
	初年次科目群		憲法入門② 社会調査入門② 社会と情報②		民法入門② 情報システムの基礎② 簿記②						4単位以上		
	I群	I群		ミクロ経済学Ⅰ② 政治経済論Ⅰ②		マクロ経済学Ⅰ② 統計学Ⅰ②						6単位以上	
		II群		経済学特別講義A②		ミクロ経済学Ⅱ② 政治経済論Ⅱ② 日本経済史Ⅰ② 社会政策Ⅰ② 基本数学②		マクロ経済学Ⅱ② 統計学Ⅱ② 西洋経済史Ⅰ② 企業論Ⅰ② ビジネス演習B②				6単位以上	
		III群				日本経済史Ⅱ② 社会政策Ⅱ② 経済統計学② 金融論Ⅰ②		西洋経済史Ⅱ② 企業論Ⅱ② 財政学Ⅰ② 公共経済学Ⅰ②				6単位以上	
		IV群						財政学Ⅱ② 公共経済学Ⅱ②		金融論Ⅱ②		2単位以上	
		V群				データ解析基礎Ⅰ② マルチメディア処理論Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅰ② 社会調査方法論②		データ解析基礎Ⅱ② ウェブデザイン論Ⅰ② 会社法A(ガバナンス)② 社会調査基礎演習②				4単位以上	
ゼミナール				専門ゼミナールⅠ④						4単位必修			
CUPコース	コース必修科目			プログラミングⅠ② マルチメディア処理論Ⅱ②		データベース基礎Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅱ②				8単位必修			
	コース選択必修科目					日本経済論Ⅰ② プログラミングⅡ② ソフトウェア制作論② 知的財産法A(著作権法その他)②		国際経済論Ⅰ② データ構造とアルゴリズム論② 情報セキュリティ論② 知的財産法B(特許法その他)②		国際金融論② ファイナンス論② コンピュータアーキテクチャ② ウェブデザイン論Ⅱ② 情報と職業②		10単位以上	
CUPコース情報(IT)プログラム以外のコース科目群の科目			公務員対策特別演習A② 公務員対策特別演習C② ファイナンシャル・プランニングA② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD② 資料収集法②		公務員対策特別演習B② 公務員対策特別演習D②		地域経済論② データ解析② 公務員対策特別演習E②		産業組織論Ⅰ② 社会調査演習④ 公務員対策特別演習F②				
					日本経済論Ⅱ② 都市経済論② 北海道経済論B② 産業組織論Ⅱ② 国際経済特別講義② 英語と海外文化A② 海外フィールドワークC② 民法B(債権)② 税法Ⅰ(概説)② 行政学特論B② 行政学② 公務員対策特別演習G②		国際経済論Ⅱ② 農業経済論② 労働経済論② 経済数学② 経済学特別講義④ 英語と海外文化B② インターンシップ 会社法B(ファイナンス)② 税法Ⅱ(法人税法)② 刑事政策② 行政法A(作用法)② 地域社会論②		EU経済論② 環境経済論② 地域金融論② 経済学② 経済学特別講義B② 海外フィールドワークA② 憲法C(訴訟)② 会社法C(組織再編)② 社会保障法② 刑事訴訟法Ⅰ② 行政法B(組織法)② 地域メディア論②		アジア経済論② 北海道経済論A② 応用マクロ経済学② 地方財政論② 経済学特別講義C② 海外フィールドワークB② 民法A(総則・物権)②		行政学特論A② 刑事訴訟法Ⅱ② 地方自治論② 社会システム論②
計										各コース必修科目、選択必修科目として単位修得した科目を除き、経済学部の専門科目あるいは教養科目から選択できる単位数			
合計										0~20単位			
										課程修了(卒業)要件 124単位以上			

※ 科目名に続く○内の数字は単位数を表す。

⑥キャリア・アッププログラム(CUP)コース:社会調査プログラム≪2014年度以降入学生に適用≫

区分		1年次	2年次	3年次	4年次	履修方法	
教養科目	基礎科目群	英語ⅠA・ⅡA・ⅠB・ⅡB 初級独語A・B・C・D 初級仏語A・B・C・D 初級中国語A・B・C・D 初級韓国語A・B・C・D 日本語A・B・C・D 応用日本語A・B 各①	英語ⅢA・ⅣA・ⅢB・ⅣB 応用独語A・B・C・D 応用仏語A・B・C・D 応用中国語A・B・C・D 応用韓国語A・B・C・D 各①			英語ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB、ⅢB、ⅣBから4単位以上 外国人留学生のみ「日本語A・B・C・D」を履修できる 「応用日本語A・B」を履修できるのは、2016年度以降入学の外国人留学生	
		コンピュータ基礎A、コンピュータ基礎B コンピュータ応用A、コンピュータ応用B 各②	コンピュータ応用C② コンピュータ応用D②			「コンピュータ基礎A・B」は履修必修	
		論述・作文A、論述・作文B 各②				「論述・作文A・B」は履修必修	
	人文・社会・健康・自然科目群	哲学、倫理学、生命と環境の倫理、宗教学、日本史、日本近代史、日本史概説、北海道史、アジア史、東洋史概説、欧米史、西洋史概説、中東イスラム史、地誌学概説、人文地理学概説、映像文化、世界の民族音楽、東洋の美術、ヨーロッパの美術、人間の言語のしくみ、世界の言語と日本語、言語と社会、言語文化論、言語と数理、日本文学、外国文学、現代と法、日本国憲法、人権論、法学概説、くらしと現代経済、経済学概説、現代ビジネス論、社会学、北海道社会論、文化人類学、日本事情A、日本事情B、アジア事情A、アジア事情B、教育学、現代の福祉、現代と情報、心理学、健康科学、スポーツと健康、スポーツA、統計学、物理学、地学、地球の科学、自然地理学概説、生命科学、生物進化、生態学、北海道の生物、環境論、日本語を教えるA、日本語を教えるB 各②	スポーツB②			「日本語を教えるA・B」を履修できるのは、2016年度以降入学生 「日本事情A・B」は外国人留学生に限り履修できる必修科目	
キャリア・総合科目群	職業と人生Ⅰ②	職業と人生Ⅱ②	職業と人生Ⅲ②	職業と人生Ⅳ②			
	キャリア数学A①	キャリア数学B① 企業の経営と仕事② 地域貢献②	キャリア数学C①				「職業と人生Ⅰ」は履修必修
	教養ゼミナールA② 教養ゼミナールB②	全学共通特別演習A② 全学共通特別演習B②	全学共通特別演習C②	全学共通特別演習D②			
計						教養科目計 28単位以上	
区分		1年次	2年次	3年次	4年次		
専門基礎科目群	導入科目群	経済学入門A② 経済学入門B②				8単位必修	
		プロ・ゼミナール② ビジネス演習A②					
	初年次科目群	憲法入門② 民法入門② 社会調査入門② 情報システムの基礎② 社会と情報② 簿記②				4単位以上	
		I群	ミクロ経済学Ⅰ② マクロ経済学Ⅰ② 政治経済論Ⅰ② 統計学Ⅰ②			6単位以上	I群6単位、II群6単位、III群6単位、IV群2単位、V群4単位を含む、30単位以上
	II群	経済学特別講義A②	ミクロ経済学Ⅱ② マクロ経済学Ⅱ② 政治経済論Ⅱ② 統計学Ⅱ② 日本経済史Ⅰ② 西洋経済史Ⅰ② 社会政策Ⅰ② 企業論Ⅰ② 基本数学② ビジネス演習B②		6単位以上		
	III群		日本経済史Ⅱ② 西洋経済史Ⅱ② 社会政策Ⅱ② 企業論Ⅱ② 経済統計学② 財政学Ⅰ② 金融論Ⅰ② 公共経済学Ⅰ②		6単位以上		
	IV群			財政学Ⅱ② 金融論Ⅱ② 公共経済学Ⅱ②	2単位以上		
V群		データ解析基礎Ⅰ② データ解析基礎Ⅱ② マルチメディア処理論Ⅰ② ウェブデザイン論Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅰ② 会社法A(ガバナンス)② 社会調査方法論② 社会調査基礎演習②		4単位以上			
ゼミナール		専門ゼミナールⅠ④		4単位必修			
コース科目群	CUPコース コース必修科目		資料収集法②	データ解析② 社会調査演習④		6単位必修	
	CUPコース コース選択必修科目			地方財政論② 農業経済論② 環境経済論② 都市経済論② 行政学② 地方自治論② 地域メディア論② 地域社会論② 社会システム論②		10単位以上	
CUPコース 社会調査プログラム 以外の コース科目群		公務員対策特別演習A② 公務員対策特別演習B② 公務員対策特別演習C② 公務員対策特別演習D② ファイナンシャル・プランニングA② ファイナンシャル・プランニングB② ファイナンシャル・プランニングC② ファイナンシャル・プランニングD② プログラミングⅠ② マルチメディア処理論Ⅱ②	公務員対策特別演習B② 公務員対策特別演習D②	日本経済論Ⅰ② 国際経済論Ⅰ② 地域経済論② 産業組織論Ⅰ② データベース基礎Ⅰ② 情報通信ネットワーク論Ⅱ② 公務員対策特別演習E② 公務員対策特別演習F②			
		日本経済論Ⅱ② 国際経済論Ⅱ② 北海道経済論A② 北海道経済論B② 国際金融論② ファイナンス論② 経済数学② 計量経済学② 経済学特別講義B② 経済学特別講義C② 海外フィールドワークA② 海外フィールドワークB② 憲法C(訴訟)② 民法A(総則・物権)② 会社法C(組織再編)② 税法Ⅰ(概説)② 行政学特論A② 行政学特論B② 刑事訴訟法Ⅱ② 行政法A(作用法)② プログラミングⅡ② データ構造とアルゴリズム論② ソフトウェア制作論② 情報セキュリティ論② 知的財産法A(著作権法その他)② 知的財産法B(特許法その他)②	公務員対策特別演習G② 会社法B(ファイナンス)② 社会保障法② 刑事訴訟法Ⅰ② 公務員対策特別演習G② ウェブデザイン論Ⅱ② 情報と職業②	EU経済論② アジア経済論② 労働経済論② 地域金融論② 応用マクロ経済学② 産業組織論Ⅱ② 国際経済特別講義② 産業調査演習④ 英語と海外文化A② 英語と海外文化B② 海外フィールドワークC② インターンシップ② 民法B(債権)② 会社法B(ファイナンス)② 税法Ⅱ(法人税法)② 社会保障法② 刑事政策② 刑事訴訟法Ⅰ② 行政法B(組織法)② 公務員対策特別演習G② コンピュータアーキテクチャ② ウェブデザイン論Ⅱ② データベース基礎Ⅱ② 情報と職業②			
計	各コース必修科目、選択必修科目として単位修得した科目を除き、経済学部の専門科目あるいは教養科目から選択できる単位数					0~20単位	
合計						課程修了(卒業)要件 124単位以上	

※ 科目名に続く○内の数字は単位数を表す。